

協会情報誌

ふれあい

No.57
2008 秋

財団法人 千葉市国際交流協会

Chiba City International Association

千葉市国際文化フェスティバル2008



フィリピン・ケソン市より芸術団来葉

今年はフィリピン・ケソン市から、芸術団を迎え、民族芸能・舞踊を披露してもらいます。ぜひご来場ください。応募方法は2ページをご覧ください。

日 時：平成20年10月18日(土) 14:00～16:00

定 員：1,000名

入場無料

会 場：市民会館大ホール（千葉市中央区要町1-1）

（市民優先・応募者多数の場合は抽選）



平成14年度来葉



民族舞踊（前回の公演の様子）

第12回 日本語スピーチ大会の聴衆者募集

日本語を学習している外国人による日本語スピーチ大会を開催します。スピーチ発表の後には交流会もありますので、発表者や他の聴衆者とも交流できます。ぜひご参加下さい。

受付開始日：10月1日(水)

日 時：平成20年10月25日(土) 午後1時から3時30分

会 場：国際交流プラザ第1・2会議室 定員：100名（先着順）

申込方法：窓口、電話、ファックス又はe-mailで、①名前②国籍③千葉市内在住または千葉市外在住をお知らせください。



前年度の会場の様子



又び一歩風景

重要なお知らせ

12月に国際交流プラザが移転します。（詳細はP5）

目次

- P 1 千葉市国際文化フェスティバルのご案内（10/18 ケソン市芸術団来葉）
日本語スピーチ大会聴衆者募集（10/1）
- P 2 千葉市国際文化フェスティバル応募方法、ケソン市の紹介
日本語スピーチ大会について（前年度の大会風景、聴講者の感想等）
- P 3 秋の講座ご案内、翻訳ボランティア研修のお知らせ、留学生交流員奨励事業
- P 4 平成20年度事業報告（春～夏）、青少年交流・姉妹都市友好都市への派遣及び受入
- P 5 国際交流プラザ移転のお知らせ
新旧CIRの紹介
外国人法律相談のお知らせ
- P 6 **特集** 知っていますか？「姉妹都市と千葉市内の施設」②…千葉市動物公園
賛助会員募集、広告・広告募集、編集後記

千葉市国際文化フェスティバル応募方法

【申込方法：応募要項】 次の①または②によりお申し込みください。

①往復はがきに入場希望人数および氏名（1枚2名まで）、住所、電話番号、返信用宛名を明記の上

〒260-0028

千葉市中央区新町1000番地センシティタワー 12階

（財）千葉市国際交流協会内

「千葉市国際文化フェスティバル」係まで

②（財）千葉市国際交流協会ホームページ（<http://www.ccia-chiba.or.jp/>）から申し込み

重複応募は無効とします。

締切：平成20年9月18日（木）必着

応募結果は10月第1週目に送付いたします。

問合先：千葉市国際文化フェスティバル実行委員会事務局
（千葉市国際交流協会内）

TEL 043-238-8000 FAX 043-238-8550

ホームページ <http://www.ccia-chiba.or.jp/>



センシティタワー



パフォーミング・アーツメンバー

ケソン市の紹介（フィリピン共和国）

1972年11月に千葉市との姉妹都市提携が行われたケソン市について紹介します。

フィリピン諸島最大の島であるルソン島中部に位置し、現在の首都であるマニラの北東に隣接する面積161平方キロメートル・人口217万人を擁するフィリピン共和国の旧首都です。1940年に都市建設が始められ、1948年には当時のマヌエル・ケソン大統領の名前にちなんでケソン市と命名された経緯があります。

人口の約3分の1が15歳未満であるという非常に若々しい都市であり、市内には数多くの大学や研究施設が存在するビジネスロケーションの良さを反映して世界的な企業も進出してきています。

ケソン市との文化交流の経緯

1992年8月／国際文化フェスティバルにバヤニハン・フィリピン舞踊団を招聘。

1997年8月／国際文化フェスティバルにケソン市民族芸能団パンカットカワヤンを招聘。

2002年10月／姉妹都市提携30周年を記念し、国際文化フェスティバルにケソン市パフォーミング・アーツを招聘。

第12回 日本語スピーチ大会のご紹介

日頃の日本語学習の成果を示す場所として定着してきた本大会も12回目となりました。多くの方々の参加をお待ちしています。第11回大会は昨年10月27日(土)13:00～15:30に開催し、世界中の国から13名が参加しました。

（昨年の概要）

国籍別：ベトナム、台湾、韓国、イギリス、コロンビア、中国、アメリカ、フィリピン、イラン、ペルー、スリランカ
男女別：男性 5名、女性 8名

主なテーマ：日本での生活体験、母国と日本の文化の違いなど

聴衆者数：115名

聴衆者感想等：

- 楽しく聞かせてもらった。
- みんな一所懸命に頑張った。
- 外国の方から見る日本の印象がおもしろかった。



緊張の様子

スタッフより

平成19年度もボランティアの皆さんの多大なるご協力をいただき、無事に終了することができました。本年度も多くの発表者と聴衆者に参加をいただき、昨年度の反省点を踏まえてより楽しいイベントになるよう頑張りたいと思います。



ボランティアスタッフ



表彰式会場

秋の講座ご案内

講座名	受講期間・日時	定員	講師・内容・教材	受講料
英語サロン (全11回)	10月7日～2009年3月10日(11/18,12/23,12/30,1/6,1/27を除く) 毎週火曜日10:00～12:00 全18回のうち必修2回+選択9回	30名	講師 ナミ・カスヤ 内容:読み書きはもちろん、リスニングとフリートーキングにチャレンジ!ネイティブの先生と一緒に英語で様々なトピックスにふれます。	賛助会員限定5,000円 *別途コピー代として500円かかります。
はじめての韓国語 (全20回)	10月9日～2009年3月12日(12/25,1/1,1/8を除く) 毎週木曜日10:00～12:00	20名	講師 姜 龍熙 内容:簡単な韓国語会話 韓国語の基本の習得を目指します。 教材:「書いて覚える初級朝鮮語改訂版CD付」(高島淑郎著/白水社発行)	全20回12,000円 賛助会員の方は10,000円 *別途教材費2,310円 *授業初日までにお持ちでない方は要購入(講座会場内での販売はありません)
日本語学習支援 ボランティア 養成講座 (全16回)	10月15日～2009年2月25日(10/22,12/24,12/31,2/11を除く) 毎週水曜日10:00～13:00	40名	講師 松本 明子 内容:初級日本語教授に必要な知識の習得。実習と課題が含まれます。下記教材を用いた教授法。 教材:みんなの日本語初級I・II及び翻訳・文法解説版 計4冊(スリーエーネットワーク 発行)	全16回7,000円 賛助会員の方は5,000円 *別途教材費9,000円程度 *お持ちでない方は要購入(講座初日に会場にて販売予定)

応募資格 当協会賛助会員及び平成2008年8月31日までに協会ボランティアに登録された方。
*はじめての韓国語は韓国語の通訳・翻訳ボランティア登録者は除きます。

応募方法 ①郵送の場合:往復はがきに、希望講座名、氏名、住所、電話番号、賛助会員番号、ボランティアIDを明記の上、協会まで郵送(住所は本誌P6参照)。復信には何も記入しないでください。
②窓口の場合:通常はがき(未記入)と、希望講座名、氏名、住所、電話番号、賛助会員番号、ボランティアIDを明記した用紙を持参。

はがき1枚で1講座のみの応募とし、応募多数の場合は抽選となります。過去に当該講座を受講された方は、応募者多数の場合落選となります。また、お子様連れの受講はご遠慮ください。

応募締切 その他

平成20年9月13日(土) 17:00必着
各講座は国際交流プラザ会議室(センシティタワー12階そごう隣。12月より千葉中央ツインビル2号館8階)で行います。また、クラス全体のレベルにより内容を変更する場合があります。受講可否通知は9月24日以降の予定です。

留学生交流員奨励事業紹介

私たち「千葉市外国人留学生交流員」として活動します。

当協会では、留学生支援として、私費留学生に対する図書券の配布やリサイクル自転車の斡旋などを実施していますが、今年度、新たに「千葉市外国人交流員奨励制度」を設け、



左から金さん、王さん、張さん

交流員3名を決定しました。この制度は、学習活動を奨励するとともに地域での国際交流や外国人支援事業への協力を得ることにより多文化共生や国際理解を推進することを目的としています。

今年度の交流員の一人である王さんは、「千葉市外国人交流員に選ばれて喜んでます。今後、千葉市の皆さんに自国の文化を紹介したいと思っています。」と抱負を述べていました。

これから約1年間、小・中学校での文化紹介を始め、外国人市民懇談会や日本語スピーチ大会などにも参加していただく予定です。会ったら声をかけてください。

「翻訳ボランティアの募集」 及び研修のお知らせ

当協会では、国際交流ボランティアの一つとして、協会の事業や公益活動を実施する機関からの依頼により、翻訳をしていただけるボランティアさんを募集しています。興味のある方は、協会窓口にて登録をお願いします。

また、11月には翻訳ボランティア登録者を対象とした研修を開催します。現在、千葉市の外国人登録者数は、115カ国以上2万人を超え、今後も増加する傾向にあります。このような状況の中で災害が起こった場合、災害時弱者となりうる外国人市民のため、サポートする翻訳について、1コース4回にわたって研修を実施します。詳細につきましては、後日翻訳ボランティア登録者にお知らせしますので、ぜひご参加ください。



平成20年度事業報告（春～夏）

日本語学習支援ボランティア入門講座

6月23日(土)午後1時30分～午後3時30分に行われました。ボランティアをする際の心構えや外国人がどんなことを望んでいるかなどについての講義がありました。

英語サロン

5月13日から7月15日までの毎週火曜日10時から12時の全10回で行いました。日本の文化・社会を紹介するための英語を学び、また、ライティングにも挑戦。最後は千葉の不思議を英語で紹介プレゼンテーションもを行い、CIRのマリンさんの最後の英語サロンをみんなで楽しく過ごしました。



青少年交流事業

●ヒューストン（受入）

6月23日～7月7日まで千葉市立葛城中学校の生徒さんの家庭にホームステイをしながら中学生6名と引率者1名が交流を楽しみました。



●ノースバンクーバー（受入・派遣）

7月28日～8月20日までノースバンクーバー派遣生を当協会ホームステイボランティア等の一般家庭で受け入れ、7月30日～8月22



日まで千葉市派遣生がノースバンクーバーでホームステイをしました。7月29日には千葉へ来たばかりのノースバンクーバー派遣生を出発直前の千葉市派遣生や派遣生OBが中心となり歓迎会を行いました。

●モントルー（派遣）

7月27日～8月10日まで、大学生3人が引率者とともに市内見学、ホームステイを通しスイスの生活・文化を学ぶことができました。

日本語学習ボランティア活動報告

*プラザでの学習の状況（約300組が活動中）



*学習風景



*活動中のペア紹介

毎週水曜日に勉強しているErikoさんとCallyさんです。



Cally：私はスコットランドの出身です。現在英語学校の先生をしていますが、日本語はあまり得意ではなかったため協会の存在を知り申し込みました。先生はとても親切に教えてくれます。少しでも上手になるようにがんばりたいと思っています。

先生はととても親切に教えてくれます。少しでも上手になるようにがんばりたいと思っています。

Eriko：ボランティア歴は約1年で、3人の方と勉強しました。Callyは毎回きちんと出席し、真面目に楽しく勉強していますよ。

千葉市国際交流プラザ 移転のお知らせ②

千葉市国際交流プラザの機能を拡充するため、下記へ移転することになりました。それに伴い、当協会の事務所も移転します。

【移転先】 千葉市中央区中央2-5-1
千葉中央ツインビル2号館8階

【移転時期】 平成20年12月1日(月)(予定)

【新電話番号】 043-202-3000

【新FAX番号】 043-202-3111

※現在の電話・FAX番号は、平成20年11月30日以降、不通となりますのでご注意ください。

【新しい国際交流プラザのご案内】

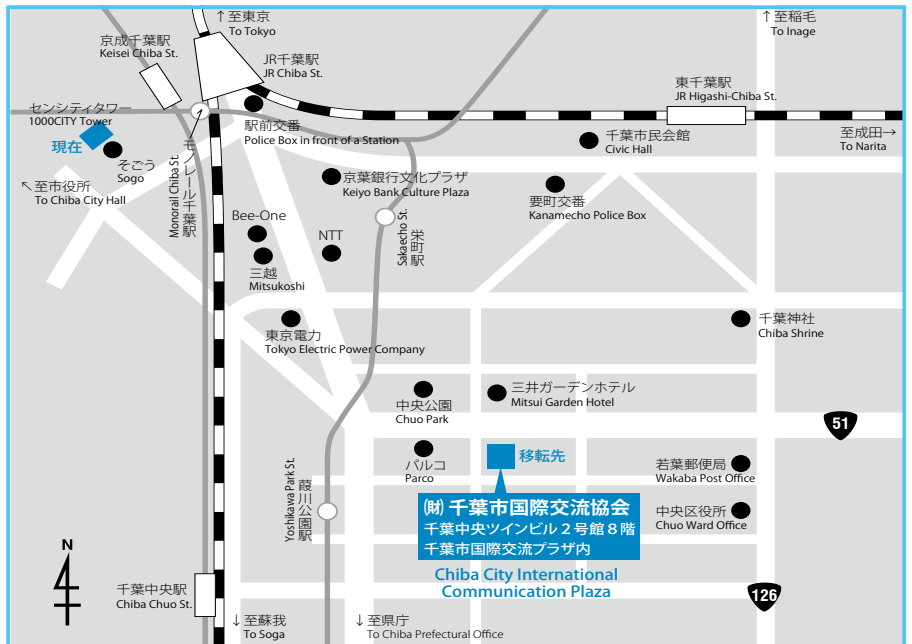
千葉中央
ツインビル
2号館8階
フロアが丸
ごと「千葉
市国際交流



プラザ」に生まれ変わります。改修工事
中の新しい施設の概要をご紹介します。

・交流ラウンジが現在の2倍の広さに！

広くなったラウンジでゆったりと新聞・雑誌などをご覧いただけます。待ち合わせや自習などにもご利用ください。また、日本語学習スペースのテ-



ブル数も増やします。インターネット
コーナーも引き続きご利用いただけま
す。

・外国人相談室を設置！

プライバシーに配慮した相談室を新
設します。

・「姉妹・友好都市コーナー」がオープン！

千葉市の7つの姉妹・友好都市を紹
介するコーナーができます。

・2つの会議室は可動式パーテーション で利用しやすく！

第1会議室(80㎡)と第2会議室
(44㎡)の2室になります。パーテ
ーションは可動式なので、2室あわせ
て124㎡の広い部屋としてもご利用
いただけます。会議室は市内で活動す
る国際交流関係団体が千葉市に団体登
録をすることにより無料で使用できま
す。団体登録の詳細については、お問
い合わせください。なお、現在登録済
みの団体は引き続き平成21年3月末
まで有効です。

新旧CIRの紹介

当協会の国際交流員(CIR)として2年
間にわたり多方面で活躍してきたリサ・マ
リンさんが7月末で無事任期を終えて母国
のカナダに戻りました。明るく、人なつこ
い性格は在任中に数多くの「MALLIN'S」
ファンができたほどです。本人も熱狂的な
マリーンズファンでもあったため、ロッテ
が負けた日の翌日は少し機嫌が悪そうなど
きもありました。

英語サロンでの先生ぶりや、夏祭りでの
踊る姿などを懐かしく思い出している方々
も多いと思いますが、千葉市での貴重な経
験を活かし新しい環境で活躍できますよう
お祈りします。

旧CIR

名前 Lisa Mallin
出身地 バンクーバー、カナダ
任期 平成18年7月から2年間

●コメント

千葉市に来て一番印象に残っているの
は、今年幕張で行われた「G20」で市長の

通訳として参加できたことです。大学では
模擬国連に参加したりしましたが、本当の
国際政治の場面に遭遇させていただき感謝
しています。

これから大学院で国際政治と経済を学ぶ
ためにとても役立ったと思います。幼稚園
の頃は恐竜と歴史が好きだったので、「考
古学者」が夢でしたが、今は恐竜より人・
政治・経済に興味があります。これから様々
な社会経験を積んで、社会へ貢献できるよ
うな女性になりたいです。

それから、毎週楽しみにしていたのは「英



語サロン」でしたが、スピーチ大会や、モ
ントルーへの市民訪問団と過ごした時間も
印象に残っています。来日直後は脱めっこ
していた電話も今では対応できるようにな
りました。千葉市には大変お世話になりま
した。

新CIR

名前 Nami Kasuya
出身地 カリフォルニア、アメリカ
任期 平成20年8月5日から1年間

●コメント

はじめまして、ナミ・カスヤです。2年
前にカリフォルニアから日本に来て、今ま
では市役所の国際交流
課で勤務していました。
国際交流協会ではより
多くの市民の皆様とふ
れ合う機会があると思
うので緊張しますが、
楽しみです。よろしく
お願いいたします！



外国人法律相談のお知らせ

外国人市民が抱える法律一般にかかわる問題について無料で弁護士に相談できます。

●相談日時

2008年 9月22日(月)
2008年 11月17日(月)
2009年 1月19日(月)
2009年 3月16日(月)
時間は全て 13:00~16:00

●場所: 千葉市国際交流プラザ会議室
(協会事務局となり)

●費用: 無料
●定員: 8名(先着順)
●言語: 日本語

※日本語を話せない方は

①できる限り通訳を同伴してください。
②通訳を同伴できない場合は、事前に
相談してください。

●申込: 窓口、電話
●締切: 原則、相談実施の1週間前

知っていますか?

姉妹都市と千葉市内の施設 ②

千葉市は、姉妹友好都市が7つあります。それぞれの都市に行くには…実は近くにあるのです。

今回は、千葉市動物公園を紹介します。

風太くんでおなじみの千葉市動物公園ですが、実は千葉市の姉妹友好都市からも受贈した動物もいるのをご存じですか?



<受贈した動物>

- 昭和59年 カナダカワウソ (ノースバンクーバー市より)*
ベニコングウインコ (アスンシオン市より)
オニオオハシ (アスンシオン市より)*
※60年にも受贈
- 昭和60年 ヒムネバト (ケソン市より)
ココノオピアルマジロ (ヒューストン市より)
- 昭和62年 タンチョウ (天津市より)
- 平成7年 アカハナグマ (アスンシオン市より)

千葉市動物公園には現在150種828点 (H20.6現在) の動物が飼育されています。その中に昭和62年千葉市と天津市の友好都市締結1周年を記念して寄贈されたタンチョウのつがいの内1羽が、また、平成7年に千葉市とアスンシオン市姉妹都市提携25周年の一環で「動物親善大使」として来たアカハナグマの子孫が現在も千葉市動物公園で生活しています。

動物たちに会いに、千葉市動物公園へ足を運んでみませんか。

千葉市動物公園 Chiba Zoological Park

住所：千葉市若葉区源町280番地
開館時間：午前9：30～午後4：30 (ただし、入園は4時まで)
休園日：毎週月曜日(ただし月曜が休日にあたる時は翌日)及び年末年始
お問い合わせ：総合案内 TEL 043-252-1111
テレフォンガイド TEL 043-253-0200
ホームページ：http://www.city.chiba.jp/zoo/

“協会へのご意見・ご感想”お寄せください

協会へのご意見・ご感想をお寄せください(協会情報誌「ふれあい」、ホームページ、賛助会員等協会のことでしたらなんでも構いません)。住所・氏名をご記入いただいた方の中から抽選で10組20名の方に、今回紹介した「千葉市動物公園」の入園券をプレゼント! なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

応募方法

住所・氏名を明記し、はがき・FAX・e-mailで下記宛先にご応募ください。

応募締切

9月16日(火) 必着

編集後記

ようやく秋号の発行です。準備を始めたのが梅雨の真っ只中だったので季節感がずれていないか心配しています。

～A once in a life time chance～

前号でお別れの挨拶をしたリサ・マリンは8月にカナダに戻り、勉強に動いているそうです。また、後任のナミ・カスヤも一日も早く皆さんに親しんでもらおうと一所懸命頑張っています。今回の編集を手伝った私は少しほっとしているところです。業務を通して多くの方たちと出会うことができ貴重な体験をさせていただきました。また、12月にはプラザも移転する予定ですし環境も大きく変化します。時間や場所を厭わず人との出会いは「一期一会」という言葉のとおり偶然であり不思議なものです。皆さんも機会があったら是非協会に足を運んで偶然を見つけてみてください。(M・T)

賛助会員募集!

協会の事業は多くの市民の皆様の支援によって支えられています。協会の事業にご理解・ご賛同いただき、是非賛助会員にご加入ください。賛助会員会費は協会事業の運営費として地域の国際協力事業等に活用させていただいています。

賛助会員限定講座・受講料割引の講座を開催します。ぜひご入会ください。

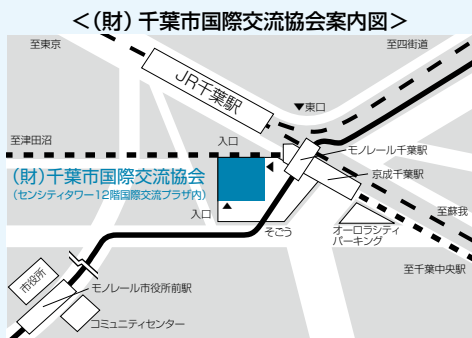
●年会費：個人…1口 2,000円(1口以上/年) 団体・法人…1口 10,000円(1口以上/年)

年会費は毎年4月から翌年3月末までの期間の会費です。

●特典：★協会情報誌「年4回発行」送付による情報提供 ★協会主催有料講座の受講料割引 ★各種イベントでの会員特典
法人会員の皆様へ 個人を対象とした特典(受講料割引、各種イベント特典)について、法人会員の方は5名までが対象となります。

●入会方法：賛助会員に関心ある方は申込用資料をお送りいたします。協会窓口・郵送で随時受付しています。

賛助会員の方で「ふれあい」を次号より、e-mailでの送付を希望される方は協会(下記)までご連絡ください。



編集・発行 財団法人 千葉市国際交流協会

〒260-0028 千葉市中央区新町1000番地センシティタワー12F

TEL 043-238-8000
e-mail ccia@ccia-chiba.or.jp
FAX 043-238-8550
URL http://www.ccia-chiba.or.jp/

千葉市国際交流プラザ
OPEN
月～金 9：00～20：00
土 9：00～17：00
CLOSE
日・祝・年末年始(12/29～1/3)



広告募集 協会情報誌「ふれあい」、英文情報誌「The New Gateway」に広告を出しませんか? 次回は平成20年12月発行予定!

年4回、各3,000部の発行です。広告掲載希望の方は協会までご連絡ください。

<費用> 1誌につき1回 5,000円

<掲載サイズ> たて 45mm × よこ 85mm

情報誌配布場所一覧
(千葉市内)

協会賛助会員(個人・団体)、JR千葉駅、アクアリンクちば、千葉三越、区役所、市民センター、コミュニティセンター、公民館、郵便局、千葉県中央旅券事務所、市内大学、語学学校、市民会館、県文化会館、美術館、いきいきプラザ、図書館、ことぶき大学ほか

※黒字は「ふれあい」のみの配布場所になります。